

ASML ホールディング (オランダ、半導体製造装置)

ASML Holding (ティッカー:ASML、大和コード: A1147) <http://www.asml.com/> 1NY 登録株=1 株

決算期	売上高	純利益
22.12	21,173 百万ユーロ	5,624 百万ユーロ
23.12	27,559 (+30%)	7,839 (+39%)
24.12 予	27,676 (+0%)	7,417 (▲5%)
25.12 予	36,203 (+31%)	11,454 (+54%)

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。EPSは一株当たり利益

株価・為替情報(4/22時点)		
株価(NY登録株)	872.05 ドル	1ドル = 154.85円
時価総額	3,485 億ドル	1ユーロ = 1.0655ドル
NY登録株換算EPS(24.12予)	20.20 ドル	PER(24.12予) 43.2 倍
NY登録株換算EPS(25.12予)	31.65 ドル	PER(25.12予) 27.6 倍

会社概要

1984年に設立。半導体製造用露光装置でシェア約8割を握る世界最大手。露光装置は、写真の技術を用いてウエハに電子回路を転写する際に用いられる。波長の短いEUV(極端紫外線)を光源に用いることが、より細かい回路線幅を焼き付ける有力な手段とみられる一方、EUV露光装置の開発には高い技術と巨額の費用が必要。ASMLはEUV露光装置の唯一の供給者となっており、半導体回路の微細化に欠かせない企業である。

1Qの受注は低調だが、受注残は豊富。25年に向けた成長には引き続き期待が持てよう

1Qの受注は前四半期から急減速

24年1Q(1-3月)の実績は、売上高が前年同期比22%減の52.9億ユーロ、粗利益率は51.0%(図表①)。中国向けが好調を維持する一方、台湾や韓国向けの出荷が前年に比べて低調だった。1Qの受注高は、前年同期比4%減の36.1億ユーロ(EUV露光装置の受注は6.6億ユーロ、図表②)。過去最高だった前四半期(91.9億ユーロ)から急減速となっている。

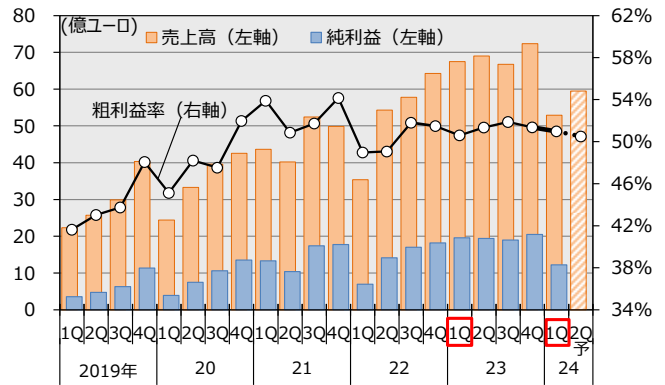
会社は25年の成長について改めて強調

2Q(4-6月)の会社計画(中央値)は売上高が前年同期比14%減の59.5億ユーロ、粗利益率は約50.5%。1Qに続き低調だが、24年通年では、売上高が前年比横ばい、粗利益率は前年比で僅かな低下(前年実績51.3%)との見方が維持されている。従前から会社は24年よりも25年が成長の年と強調しており、目先の業績を過度に懸念する必要はないだろう(25年の売上見通しは300-400億ユーロ)。25年の成長に向けて、下期から業績が回復に向かうことが予想される。中国は輸出規制により23年の中国向け装置売上10-15%程度が影響を受ける模様だが、先端半導体向け以外の装置の需要が好調で、今後も継続する見通し。更なる規制には留意が必要だが、当面は順調とみる。

受注回復と共に、再び成長期待が高まると予想

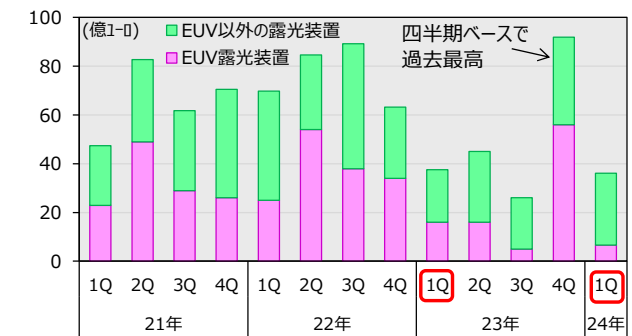
同社の株価は、受注の減速を受けて下落で反応した。但し、受注は顧客の発注時期次第でブレが大きい指標である。受注残は豊富(3月末で380億ユーロ)であり、2~4Qに40億ユーロ強の受注が続けば、25年の売上計画の中間値は達成可能な模様。今後は2ナノプロセス構築に関連した受注獲得が予想される他、次世代型EUV露光装置や生産性の高い機種種の寄与による単価上昇も想定される。25年の成長に対する見方は変わらず、今後これらの受注が確認されることで再び成長期待が高まると考える。(柴田 光浩)

① 売上高及び純利益と粗利益率の四半期推移



(注) 1Q=1-3 月期 (出所) 会社資料より大和証券作成、予想は会社計画(中央値)

② 受注高の四半期推移



(注) 1Q=1-3 月期 (出所) 会社資料より大和証券作成

株価(NY登録株)推移(週足)



(出所) ナスダック

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口＝1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
 加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2024 年 3 月 29 日現在）

L i s B (145A) シンカ (149A) メンバーズ (2130) サンケイリアルエステート投資法人 (2972) S O S i L A 物流リート投資法人 (2979) 日本アコモデーションファンド投資法人 (3226) 森ヒルズリート投資法人 (3234) サムティ (3244) 産業ファンド投資法人 (3249) アドバンス・レジデンス投資法人 (3269) アクティビア・プロパティーズ投資法人 (3279) G L P 投資法人 (3281) コンフォリア・レジデンス投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) 星野リゾート・リート投資法人 (3287) O n e リート投資法人 (3290) イオンリート投資法人 (3292) ヒュリックリート投資法人 (3295) 日本リート投資法人 (3296) 積水ハウス・リート投資法人 (3309) ヘルスケア&メディカル投資法人 (3455) サムティ・レジデンス投資法人 (3459) 野村不動産マスターファンド投資法人 (3462) ラサールロジポート投資法人 (3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) 三菱地所物流リート投資法人 (3481) C R E ロジスティクスファンド投資法人 (3487) ザイマックス・リート投資法人 (3488) カヤック (3904) レナサイエンス (4889) ティムス (4891) ケイファーマ (4896) 藤商事 (6257) マースグループホールディングス (6419) T D K (6762) アドバンテスト (6857) トミタ電機 (6898) 太陽誘電 (6976) 日本ホスピスホールディングス (7061) アストマックス (7162) ポピンズ (7358) クレディセゾン (8253) マネーパートナーズグループ (8732) 日本ビルファンド投資法人 (8951) ジャパンリアルエステイト投資法人 (8952) 日本都市ファンド投資法人 (8953) オリックス不動産投資法人 (8954) 日本プライムリアルティ投資法人 (8955) N T T 都市開発リート投資法人 (8956) グローバル・ワン不動産投資法人 (8958) ユナイテッド・アーバン投資法人 (8960) インヴィンシブル投資法人 (8963) フロンティア不動産投資法人 (8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人 (8967) K D X 不動産投資法人 (8972) 大和証券オフィス投資法人 (8976) 阪急阪神リート投資法人 (8977) 大和ハウスリート投資法人 (8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人 (8985) 大和証券リビング投資法人 (8986) ジャパンエクセレント投資法人 (8987) Green Earth Institute (9212) キャスター (9331) 帝国ホテル (9708) ファーストリテイリング (9983)（銘柄コード順）

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2023 年 4 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

トライアルホールディングス (141A) ソラコム (147A) カウリス (153A) Will Smart (175A) レジル (176A) ライフドリンク カンパニー (2585) ヤマイチ・ユニハイムエステート (2984) 東海道リート投資法人 (2989) 産業ファンド投資法人 (3249) コンフォリア・レジデンス投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) ユーザーローカル (3984) コアコンセプト・テクノロジー (4371) 楽天グループ (4755) セルソース (4880) リアルゲイト (5532) G l o b e e (5575) ファーストアカウンティング (5588) ネットスターズ (5590) A V I L E N (5591) ブルーイノベーション (5597) ヒューマンテクノロジー (5621) 楽天銀行 (5838) インテグラル (5842) SOLIZE (5871) クラダシ (5884) Japan Eyewear Holdings (5889) 魅力屋 (5891) y u t o r i (5892) デンソー (6902) ジャパンインベストメントアドバイザー (7172) F P パートナー (7388) 平和堂 (8276) トモニホールディングス (8600) 平和不動産リート投資法人 (8966) 大和ハウスリート投資法人 (8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人 (8985) 大和証券リビング投資法人 (8986) センコーグループホールディングス (9069) ナレルグループ (9163) A B & C o m p a n y (9251) キャスター (9331) ソフトバンク (9434) M & A 総研ホールディングス (9552) 帝国ホテル (9708)（銘柄コード順）

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。